留学生インターンシップin GIFU　成果報告書

【岐阜経済大学　経済学部　経済学科】
【氏名：リ　カン】
【朝日大学　経営学部　経営学科】
【氏名：チ　ウェイジェン】

【受入れ企業：岐阜産研工業株式会社】
【インターン実施期間：2016年9月5日～9月9日】

この企画に参画した理由

■このインターンシップに参画した理由は何ですか？

リ　カン：

私はこのインターンシップを通して、日本の会社で人間関係をどのように上手く構築するのかを学びたいと考えます。会社には様々な年齢や考え方、価値観の異なる人が、様々な部門に分かれて働いています。そのような環境で、どのような関係性があるのか、どのように付き合っているのかを知りたいです。また、その会社の事業内容や仕事内容、商品についても深く知りたいと考えます。そして、このインターンシップを通して、自分の社会経験を増やしたいと考えています。昔自分で想定した、自分はどのような会社に向いているのか、または行きたいのか、についてのことを、実際の経験を基礎にして改めて確かめていきたいと考えます。また、社内の社員さんたちや、パートさんたちとの会話を通して、みんなそれぞれどのような仕事を分配されているのか、会社と家ではみんなそれぞれどのような生活パターンを持っているのか、などのことを知ることによって、自分の卒業後の予定の参考にもなると考えます。以上は私がこのインターンシップを参加した理由です。

この企画に参画した理由

■このインターンシップに参画した理由は何ですか？

チ　ウェイジェン

：社会人に役に立つ人になるため、もっと知識を手に入れられるようにインターンシップを参加します。知識だけではなく、習慣やルールなどのを習得したいです。

- **社会人として基礎力を磨きたいです。**
- **卒業後日本の中国語が活かせる会社に就職のためです。**
- **社会人として必要なことを身につけていい経験を積みたいです。**
- **日本の職場のことを習いたいです。**
- **できるだけ、インターンの企業に役にたつアイデアとか提案があれば、発見力と創造力と計画力が磨きたいです。**

5日間のインターン報告　DAY 1

AM

キャスター部で見学に行きました。作業員さんがキャスターについて説明しました。

PM

ギフト部で見学に行って、社員さんがギフトを紹介しました。

社員さんがギフト部の営業についてのことを話しました。

成形部に移転して、第一工場で見学しました。

●企業コメント　（担当：**大橋さん**）

3部署の見学を行いました。時間が少ない中、2人とも真剣に話を聞き、たくさんの質問をし、積極的にわが社を知ろうという姿勢がみられました。

5日間のインターン報告　DAY 2

AM

商品を綺麗にラッピングをしています！

シールを貼る作業をしました！

商品の箱詰めの作業をしました！

PM

午後も作業したり、事務の社員さんたちとしゃべったりして楽しく研修しました！

単純な共同作業の中で色々な勉強ができて、二日目の研修も大満足です！！

●企業コメント　（担当：**ギフト部、物流部　林**　）

販促品のセットアップ（箱詰め）作業とシール貼り作業を行いました。
作業した商品が直接お客様に届くということで丁寧かつ正確な作業が必要ということが体験できたと思います。

5日間のインターン報告　DAY 3

AM

日伝物流センターに見学行きました！

そこに並んでいるUKAIの商品全部見学しました！

PM

車輪と金具がピンでつなげる作業をしました。

金具にブレーキをつける作業をしました！

●企業コメント　　（担当：　キャスター部　多賀さん　）

キャスターの車輪と金具のアッセンブリの体験と金具の部品組み付けの体験を行った。
身近なところで、キャスターがあれば、ぜひ感心を持ってほしい。

5日間のインターン報告　DAY 4

AM

V　ハンガーにキャップをつける作業をしました！

PM

成形部の現場でキャップをつけることを体験しました。

●企業コメント　　（担当：　遠山さん　　）

少しも手を休めることもなく、真剣に作業に取り組んでいただき、感心しました。

5日間のインターン報告　DAY 5

AM

試験室で見学！！

機械で車輪の耐衝撃性を試しています！

ちっちゃい車輪はこっちの機械で！

キャスターの操作難易度を試しています!

PM

成果報告会用フレームを作っています！

●企業コメント　（担当：　キャスター部　多賀さん　　）

五日間、インターンシップご苦労様でした。
知らない国、土地で、よく頑張っているなあと思いました。

この会社の魅力（ベスト3）

1. 岐阜産研株式会社のキャスターの耐荷重性は、他社と比べて優れていること。

最大3．2トンの荷物を載せられます。

2. 岐阜産研株式会社の衛生管理は、他社より厳しいこと。

ケンタッキーはこの会社の作ったプラスチックのスプーンやフォークなどしか使わないってことは、かなり信用されていることでしょう！

3. 2020年ワクワクビジョン

岐阜産研株式会社はとても暖かい会社です。この世界には暖かい人間も必要であれば、暖かい会社も必要であると思います。世界に必要とされているこんな暖かい会社はきっと順調に世界一周の夢をかなうことができると思います。

この会社を海外（自分の母国）にPRするポスターをデザインしてください

スプーンやフォークなど
合成樹皮製品の生産

重いものを運ぶ
キャスターを開
発・製造・販売

販促品から贈答品まで当社
企画のオリジナルギフトを卸
販売

コンセプト：上記のポスターであなたが伝えたかったことを補足してください。

この会社は三つの全然違う部署からできた不思議な会社です。
でもそれらは見えないところでつながっています。三つの部署とも、人の暮らしに寄り添って、便利さや快適さを提供する製品の生産や販売を行っています。

岐阜産研工業株式会社の
インターンシッププログラムについて

■今回の実施業務内容

- キャスター部、ギフト部、成形部、日伝物流センターにて見学。
- キャスター部、ギフト部、成形部に作業の体験。
- 報告書の作成

■改善提案

①、インターンシップとして来た学生のやることを、事前に決めること。
②、①で決めたことがその日に確かにやれるかどうかを事前に確認すること。
③、インターンシップとして来た学生と一緒に頑張っていくこと。

③について説明します。インターンシップで成長できるのは学生だけではなく、会社も成長できると思います。学生側は分配されたことをきちんとやることと、自分から積極的に先輩に聞いたりすることが大切です。一方、会社側はインターンシップとして来た学生に自分の会社をもっと理解できるような計画を立てることが大切だと思います。お互いに協力しあって、学生がこの会社のことをもっと理解できるようになって、思いついたアイデアを提案したりして、役に立てるアイデアもあると思います。このように一緒に頑張ることによって、一緒に成長もできると思います。

インターンシップ受講の感想

氏名　リ　カン

このインターンシップを通して、私は自分が成長したと感じています。この五日間の間に、色々な作業をやったり、社員さんやパートさんと話し合ったりして、この会社の事業内容や仕事内容、商品についてのことがわかるようになりました。そのほか、自分が普段気づいていなかった、自分の足りないところやダメなところなども、この五日間のインターンシップで見つかることが出来ました。例えば、二日目ギフト部で作業をやっていた間に、毎日こういう作業をやっているパートさんたちより、自分の方が先に飽きてしまったことによって、私は自分の根性悪いという欠点が気づくことができました。そして、四日目の作業はとても大変でしたけど、私は自分の卒業後に入りたい会社はどのような会社だかを、その日に改めて確かめることができました。私はやはり暖かくて、社員でもパートでも大切にしている会社が好きだということが改めて思いました。この五日間は色々な事で疲れましたけど、とても有意義な五日間だったと思います。

インターンシップ受講の感想

氏名　チ　ウェイジェン

いつの間にか、この五日間のインターンシップが終わりました。この間で、色々な知らないことが勉強できて、良い経験になり、このチャンスを与えてくれる岐阜産研株式会社と留学生インターンシップin GIFU事務局と朝日大学に本当にありがとうございましたと言いたいです。

今回は斬新な分野に入って、最初のただのイメージ的な感じから、実際に現場で体験すると、印象が変わってきました。経験を理論にまで昇華させてきました。

社会人として基礎力ができて、腕も磨けました。自分ができたこととまだ不足のことの認識が深くなり、卒業後社会人になるとき、大切な経験になったと思います。

また、職場で人と接することを考えてきて、傾聴力とか柔軟性とかストレスコントロールが習得できました。そして、自分の足りない部分もはっきりわかって、これからもっと頑張っていこうと思って、その足りない部分に対して補足しなければなりません。最後に、第一日目に作った目標はほぼ達成しました。

以上です。